

八潮らしい街並みづくりの提案

まちづくりシンポジウムで、学生から提案された内容の一部を紹介します。このほかの提案も市のホームページに掲載されていますので、是非、ご覧ください。なお、学生の自由な発想による提案であり、このまま実現化されるものではありませんが、魅力ある街づくりへの第一歩となる提案です。

水路

市内には、今でも多くの水路が張り巡らされており、地域に密着した代表的な要素として取り上げられました。

ヤシオフェンス



水路に設置されたフェンスを利用して、パーゴラ（日陰棚）などを造り、水路を路地裏的なイメージから地域コミュニティの場へ変えていく提案です。

アナアンキョ



水路の蓋に色々な細工をする提案です。例えば、蓋の一部をプランターとして利用出来るスペースなど、庭のように利用します。

農地・堤外地

堤外地には、現在でも多くの農地が広がっています。この農地は首都近郊では貴重な空間であるため、特徴的な要素として取り上げられました。

農地パーク



遊歩道へ上がるスロープや畑に下りる農道等が作る緩やかな起伏を生かした一体的な提案です。

並木や街灯による遊歩道およびスロープや階段の整備を行い、農地を見せる場所として定着させます。また、高架下を利用した休憩所などを設置し、市民の憩いの場としても利用します。

倉庫

市内には、多くの倉庫が点在しています。この住宅と倉庫の身近な関係が八潮の特徴的な要素として取り上げられました。

都市デルタⅡ



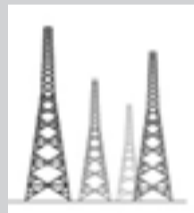
倉庫の底下を利用した提案です。

庇の下をカフェテラスやイベント会場、映画上映会などで開放することにより、倉庫の持つ暗いイメージを開放的な明るいイメージに変えていきます。

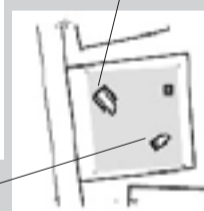
鉄塔

市内には、多くの鉄塔が建っており、あらゆる場所から見ることが出来るため、特徴的な要素として取り上げられました。

鉄塔テント



テント



トイレ

街並みの中で鉄塔を街のランドマーク（目印）として捉らえて利用する提案です。

鉄塔下は、現在フェンスに囲まれた空き地になっています。そこで災害が起きたときなどに、鉄塔の骨組みを利用した災害用テントを張り、避難所として利用します。これで、鉄塔は八潮にとって無くてはならない場所になります。

TX高架下

つくばエクスプレスの高架下には、広い空地があるのに、活用されていない部分が多く残されています。

これらを新たな特徴とするため取り上げられました。

ハシラ ART



高架の柱を大きなキャンパスに見立てて、絵を描いたりすることで人々のにぎわいを創出する提案です。

高架下 DOG RUN



高架下の殺風景な場所をドッグラン広場にすることで、利用者の交流の場としても活用できる提案です。

ブロック塀

市内には、直角ではない交差点や角が多く存在します。

これらを新たな特徴とするため取り上げられました。

マスクメロン街区



角の先が見えずらいですが・・・



ブロックを透明にする
と角の先が見えて安心

変形している市街地のブロック塀を利用する提案です。交差点や角にあるブロック塀を透明なブロックに変えることで、交差点の先が見えて歩きやすくなります。また、角を曲がるたびに、色々な庭に出会えるなど、明るく楽しい街並みになります。